

例会報告：2015年11月24日（曇り） 第1912回 通常例会

◆ 会員誕生日

本多 純二さん（11月26日）



◆ 結婚記念日

志澤 昌彦さん（11月24日）

◆ ニコニコ箱

櫻井 康二 委員長

	ニコニコ箱	累計	目標
11月24日分	14,000	406,635	1,300,000

* 会員誕生日

本多 純二さん…誕生日のお祝いありがとうございます。69才になりました。今後共よろしくお願いたします。

* 結婚記念日

志澤 昌彦さん…結婚のお祝いありがとうございます。

* その他

大木 清・本多 純二さん…章ちゃん、退院おめでとう。守屋 善男・村瀬 雅實・小川 和夫さん…小嶋さん、退院おめでとう。身体に気を付けて無理せず頑張りましょう。

小嶋 章司さん…地獄から生還しました。城北RCの友情に深く感謝します。まだまだ抗がん剤等課題は残っていますが、途中退席とか、夜のつき合いが出来ない場合もありますが、おゆるし下さい。

■ ■ 今後のメークアップ情報 ■ ■

-2015年12月-

- ▶2日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話：」
- ▶3日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「クラブ協議会：国際奉仕・世界社会奉仕委員会委員長 川田隆志様/奉仕活動について」
- ▶4日(金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30
「卓話：会員による卓話」
- ▶4日(金) 足柄 おんりーゆー 12:30
「クラブ協議会/年次総会 次年度役員・理事選出」
- ▶7日(月) 小田原 報徳会館 12:30
「年次総会」
- ▶8日(火) 箱根 富士屋ホテル 12:30
「卓話：SAA委員長 井島章博」
- ▶9日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話：」
- ▶11日(金) 湯河原 ニューウェルシティ湯河原 12:30
「卓話：会員による卓話」
- ▶11日(金) 足柄 おんりーゆー 12:30
「クラブフォーラム/担当 会員増強・会員維持」
- ▶12日(土) 小田原中 移動例会 17:00
「年末会員家族親睦会：大磯プリンスホテル」
- ▶14日(月) 小田原 夜間移動例会 18:00
「年末家族親睦会 湯本富士屋ホテル」
- ▶15日(火) 箱根 富士屋ホテル 17:30
「クリスマス家族会」
- ▶16日(水) 小田原北 報徳会館 12:30
「卓話：」
- ▶17日(木) 小田原中 報徳会館 12:30
「クラブフォーラム：半期報告・委員会報告」

【小田原城北ロータリー・クラブ】
 事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9
 電話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377
 URL：http://www.odawarajhrc.jp
 Mail：info@odawarajhrc.jp
 例会場：小田原卸センター内会議室
 創立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日
 例会：毎週火曜日 12:30～13:30
 クラブ会報委員会
 監修：柳井 渉
 編集長：小林 和彦
 コピーライター：大川 誠
 デザイン：小林 和彦
 フィールド：大川 久弥・杉本 博愛

会員数：46名



RAC
会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！



国際ロータリー第2780地区

小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780
 ODAWARA JOHOKU R.C.
 2015-2016
 WEEKLY BULLETIN



世界へのプレゼントになろう

【R.I. 会長】
 K. R. ラビンドラン
 【R.I. 2780地区ガバナー】
 田中 賢三
 【第9グループガバナー補佐】
 石崎 孝



【会長】木村 頼弘
 【副会長】久保田 知子
 【幹事】柳井 渉
 【副幹事】須藤 公司
 【会場監督】西 寛

世界へのプレゼントになろう

Be a gift to the world

本日の例会：通常例会（第1913回）

会場：小田原卸センター内会議室
 日時：2015年12月1日 12:30～13:30
 司会：須藤 公司 副幹事

12:30	開会点鐘：木村 頼弘 会長 国歌斉唱 ロータリーソング斉唱 「奉仕の理想」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱 閉会点鐘：木村 頼弘 会長
13:00	クラブ協議会（年次総会）

■ 雑誌広報12月号報告

雑誌広報委員会 杉崎勝成(40周年実行委員長)

12月は、地域社会の医療従事者の能力向上、伝染病の伝播を食い止め、非伝染病とそれによる合併症を減らす等を強調する「疾病予防と治療月間」です。以前の「家族月間」の方が馴染んでいる私ですが、またまた今月は、40周年にも関わる社会奉仕活動「介助犬・聴導犬育成募金活動」を12月6日（日）小田原駅アークロードにて9時30分から15時30分まで開催します。マスメディアにも取り上げていただくよう手配いたしました。「友」の横書きページ最初には「地域社会で汗を流す」に幾つかのクラブの事例が書かれていますが、今回の募金活動もそれに近い事業だと思えます。記事を読みますと主催側の参加者をロータリー家族や地域の賛同者までに広げれば良かったかなと少々感じました。是非皆様には当日のご協力宜しくお願いいたします。

毎年「友」12月号には（公財）ロータリー日本財団の事業報告(横書き12ページ)が載っています。この財団は日本のロータリアンの惜しみない寄付に、税制上の優遇措置が出来るよう

楽しさと感動を呼ぶ一年にしよう

【今後の例会・卓話スケジュール】

- 12月8日（火）通常例会 12:30
担当：鈴木会員
卓話：みずほ証券（株）経営調査部 投資教育推進室 室長 浜崎祐一郎 様
- 12月15日（火）忘年家族会（夜間）
- 12月22日（火）通常例会 12:30
担当：金山会員
卓話：NPO法人小田原まちづくり応援団 理事長 平井 丈夫 様
「小田原の海なりわい（仮）」
- 12月29日（火）休会
- 1月5日（火）新年例会（夜間）

2002年頃から取り組みはじめ、公益財団法人となった2012年12月からは特定公益増進法人への寄付金とみなされ個人・法人とも米山同様にその税法の対象になりました。以後、前期の寄付は1月後半に領収書が発行され確定申告に間に合うように送られてきます。つまり私達の毎年の通常の寄付(年次基金)はこの(公財)ロータリー日本財団を経由してロータリー財団への関わりを保っています。また関連の記事が42～43ページにあり「世界経済の低迷でロータリーの投資に陰り」で一般資金に落ち込みと報じています。12ページでは日本での寄付は16億を超えたと書かれていますが今後の世界経済の動向が気になります。

38ページには10月に開催されました地区大会の略報が掲載されています。縦のページにも毎月各地のクラブの情報が書かれていますが、所々にannotation（注釈）として説明がありますが「今さら聞けないロータリー」として個人的にロータリー情報を学んでみてください。

例会報告：2015年11月24日（曇り） 第1912回 通常例会

会場：小田原卸センター内会議室
日時：2015年11月24日 12：30～13：30

❖ 会長挨拶

「ファシリテッドッグ」



木村 頼弘 会長

来月の12月6日の日曜日は「介助犬」「聴導犬」の支援のための募金活動があります。是非、皆さんのご協力をお願いしたいと思っております。そこで今日は「人と犬の関係」についてお話しします。犬は「介助犬」「聴導犬」に関わらず、様々な犬達が我々に、サポートと癒しを与えてくれます。その中でも、今日はあまり馴染のない「ファシリテッドッグ」と言う犬についてお話ししたいと思います。この「ファシリテッドッグ」とは、これは、病院などの医療施設で、小児病棟の子供達、主に小児がんや難病の子供達を対象に、安らぎを与えるために専門的に訓練された犬の事です。セラピー犬というのが居ますが、セラピー犬との大きな違いは、セラピー犬は複数の病院を巡回し、多くの一般の患者に対して、癒しを与える事を目的に訓練された犬の事です。それに対してこの「ファシリテッドッグ」1つ病院に常駐しています。休みは土日だけです。そして医療スタッフの一員として治療に効果をもたらす為に訓練された犬の事です。ですから、検査室、集中治療室、また手術室にも入って行く事が出来ます。

小児病棟の子供たちは、自由に歩く事も、好きな事も、好きな食べ物も、制限され、楽しみが少なくなると、笑わなくなるそうです。家族にとっては、まるで牢獄のようだと思うそうです。小児がんや重い病気の子供も達は治療を受ける事に、過剰なストレスを抱えていると言われます。辛い治療に耐える子ども達の「心を癒し」、「勇気を与える」役割を担うのがファシリテッドッグです。毎日、同じ犬と繰り返し過ごす事に、非常に価値があると言われます。そして、犬と信頼関係を結ぶ事により、治療に効果をもたらすと言われています。

その役割は寝ている子供のベットに乗って一緒に添い寝をしたり物を食べたくない子供が、横でその犬が食べると、がんばって食べるそうです。採血の時も、リハビリの時も、手術を受ける時も、一緒にその場まで行くそうです。このように犬との信頼関係が生まれ、いつも犬が居る事で「子供の表情が穏やかになり」「本当に安心した状態」で前向きで治療が受けられるようになるそうです。ふれ合う事により楽しい気持ちは倍増、悲しい怖い気持ちは半分になるそうです。子どもたちにとって共に闘う「しっぽの生えた仲間」という存在になり治療に大きな効果をもたらすと言われています。

日本の医療は世界最高水準だと言われています。でもそれは病気を治す治療のことで、精神的治療の面では、外国に比べるとかなり遅れていると言っています。日本では犬を家の外で飼ってきた歴史があります。「犬を病院の中に入れ、犬を医療スタッフの一員として考える」という感覚は当然ありませんでした。

しかし、最近ではやっと2つの病院で受け入れ可能になりこの「ファシリテッドッグ」が活躍しているそうです。

最後に、子供の病気を癒すのは、愛情のやり取りがないとダメなんです。犬のぬいぐるみや、ロボットではやっぱりダメなんです。犬の持っている能力、本当に素晴らしいなと感じました。

日本初の試みとして2010年から静岡県立こども病院で開始されました。2012年に二頭目を神奈川県立子ども医療センターに提供。

❖ 幹事報告



柳井 渉 幹事

- 1)次週第6回理事会例会前に開催されます。
- 2)次週例会は年次総会になります。
- 3)次週例会にIMのPRに石崎ガバナー補佐と露木実行委員長がお見えになります。

❖ 出席報告

阿久津 馨 委員

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
11月24日	46(43)	33	1	79.07%
11月17日	46(42)	34	1	83.33%
11月10日	46(42)	34	4	90.48%

【欠席者】10名

中村 維孝、太田 忠、上田 博和、杉本 博愛、石坂 弘之、辻村 彰秀、一寸木 芳行、西 寛、大川 誠、大野 英明

【今回MU】1名

辻村 彰秀 (11/18 地区研修リーダー)

【前回MU】増加なし

【前々回MU】2名増加

小嶋 章司 (11/18 小田原北RC)

鈴木 竜哉 (11/20 足柄RC)

❖ Table Flower

- バラ
- スプレーカーネーション
- トルコキキョウ
- かすみ草
- ドラセナ

【花言葉】

バラ：「愛」「美」

スプレーカーネーション：「熱心」

トルコキキョウ：「優美」「希望」

かすみ草：「無邪気」「親切」



❖ 卓話

「40周年について」



40周年実行委員会 杉崎 勝成 実行委員長

40周年記念行事の発表と進行状況のご報告をいたします。35周年は東日本大震災が起こって、急遽式典を中止しました。ですから30周年以来10年ぶりの式典を迎えるわけです。半数の方が周年行事を経験していらないと思います。50周年に向けての準備にもなるよう、しっかりやりたいと思います。本年度は石崎ガバナー補佐を輩出し、IMの主幹もいたします。地区への出向者も多いので、地区からも大勢の方が出席されるでしょう。私も何人か呼ぶつもりです。是非成功させたいので会員の皆さまのご協力をよろしくお願いします。40周年記念事業も残り4ヶ月少々となりました。ここでギアを一段上げて行きたいと思います。今日も実行委員会がありますので該当者はよろしくお願いします。今日お配りした資料にも載っている5部会の部会長・副部会長の方は後程、どんなことを予定しているか、今どこまで進んでいるかを発表してもらいたいと思います。

実行方針と内容をご説明します。資料をご覧ください。40周年のテーマは『家族』です。やはり普段ロータリーへ出席できるのも、家を守ってくれる家族がいるからだと思います。またそういった家族と別に、40年の歴史の中では色々なロータリー家族もできています。そういう方々と共に40周年を祝いたいと願ってテーマを決めました。式典当日は一親等のご家族をご招待するつもりです。是非皆さまでご出席ください。

今後各部会から発表があると思いますが、記念式典は2016年4月2日、15時開会の予定です。会場は湯本富士屋ホテルで、ロータリーアクトの20周年も一緒に共同開催いたします。記念事業としてはモンゴル・ウランバートルRCと友好クラブの締結。そして今までお付き合いしてきた韓国・大邱松林RCも6月まで続いておりますので、そちらも来られるかと思えます。それに伴ってウランバートルRCと友好記念植樹をいたします。また、12/6に行う聴導犬育成のための寄付金キャンペーンでいただいた浄財をお渡しするつもりです。国際奉仕でモンゴルの盲学校に点字器を贈るのも記念式典の中で行う予定です。祝賀会は家族と共に盛大に祝いたいと思います。では各部会からの発表をお願いします。



総務・財務部会 志澤 部会長

私たちは裏方の役割がほとんどです。予算管理、招待者リスト作成送付、当日受付などがメインの仕事になります。『家族』というテーマですので、総予算が厳しい中、家族は無料で参加できることになりました。一人でも多くの方にご参加いただきたいと思えます。招待者はガバナー、ガバナー補佐、各委員会委員長・委員の方々、第9グループ内の会長・幹事の皆さままで現在調整しています。来賓は県会議員、商業団地の方、JC関連の方を考えています。他にもモンゴル、韓国のクラブ関係の方、家族会員は絆友会24名とロータリーアクト、そして米山学友・ローテックス青少年交換学生の方々など、皆でお祝いをしていきたいと思っています。



式典祝賀部会 荻野 副部会長

現状決まっている部分をご報告いたします。会場は湯本富士屋ホテルで式典・祝賀会を開催します。時間は午後3時4時くらいから夜8時くらいを考えています。基本式典は通常通りの形式で、祝賀会はメインアトラクションに庄野真代さんを、オープニングは和太鼓を予定しており、家族で楽しめる祝賀会にしようと考えています。部会長も私も過去の経験がないので、是非色々なご意見をお聞かせください。



記念事業部会 齋藤 委員

ウランバートルRCへ以前寄贈したコンポスト、本、浄水器の除幕式に訪問しました。その時にコーディネートしてくださった江口さんがモンゴルの勲章を受章され、私たちも大使館へお祝いに行きました。そういう関係もあり友好クラブ締結へ少しずつ動いています。40周年記念植樹はモンゴルに多い樅ノ木を小田原諏訪の原公園に植樹する予定です。後は以前ピアノをお渡しした盲学校へ点字器を贈呈したいと思っています。



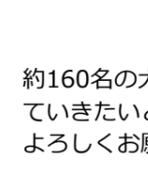
記念誌部会 大川 部会長

私たちは準備というより終わった後の記念誌・DVD作成がメインになります。それとビデオレターの編集、当日配布のリーフレット作成です。記念誌は35周年のものを参考に進めており、専門業者に頼むと金額がかかるので我々部会の中で手作りすることに決まりました。ビデオレターは35年以降の会長さん・当日来られない元交換留学生などをお願いし、35年以降の活動経過、ロータリーアクト20周年の記念事業、現在進めている40周年記念事業の内容も入れていく予定です。



新世代・姉妹クラブ担当部会 本多 部会長

ロータリー家族へのビデオレター依頼は総務部会と一緒に進めますので、我々の活動は姉妹クラブに対してのものが中心になります。昨年、大邱松林RCの35周年式典に出席し姉妹関係の条約書き換えをしました。来年6月に切れますが、それまでは姉妹クラブですので会長さんが来てくださるそうです。これからは発展的解消との話が出ていたので、今後は友好クラブでいいのではないかと交渉中です。毎年訪問しあうような重い感じではなく、簡単な協定を結ぼうと思っています。会員同士近くに行く機会があれば訪問し、一緒にやれる事業があればやってみる、どちらかが終わりにしようと思えば終わり、といった内容です。同じくモンゴルとも負担の少ない友好クラブとして話を進めています。40周年事業の1つとして友好クラブ締結を目指しています。



杉崎 勝成 実行委員長

約160名の大きな会になる予定なので、準備をしっかりやっていきたいと思っています。成功裏に終われるよう、ご協力をよろしくお願いします。